

事務事業評価調査書 (平成 25 年度)

No.	29			作成日	平成25年9月30日
総合計画	章	3	美しいまちづくり	年度	平成 24 年度事業
	項	1	地域資源を活かした観光の振興	課等名及びグループ名	企画観光課 観光商工グループ
	節	1	新たな観光・交流空間の形成	記入者 職氏名	課長補佐 矢田部 信彦

【事務事業の概要】

I 事務事業の内容

		実施方法	直営 ☐	一部委託 ☒	全部委託 ☐	補助等 ☐
事務事業名	観光宣伝広報事業					
事業概要	対象	大子町観光協会・町内外観光客等				
	目的	町への誘客広告を行い、交流人口の増員を図る。				
	実施内容	新聞、雑誌、電波等による広報宣伝				

II 予算区分及び過疎計画における区分

予算区分	会計名		一般会計	過疎計画	施策区分		
	款	6	商工費		事業名 (施策名)		
	項	1	商工費				
	目	3	観光費				
	事業名		観光宣伝広報事業	根拠法令			

【事務事業の実施状況】

III 事業費の推移及び終期

				事業期間	開始			終了		
					平成	21	年度	平成	25	年度
年 度				事業費 (決算・予算)	財源内訳 (単位:千円)					
					国支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
平成	21	年度実績		14,543				14,543		
平成	22	年度実績		24,593				24,593		
平成	23	年度実績		23,523				2,690	20,833	
平成	24	年度実績		20,753				18,000	2,753	
平成	25	年度当初		23,740				23,740	0	

特定財源 の種類	国支出金		県支出金		その他	
	名称	補助率	名称	補助率	名称	補助率
					滝トンネル利用料	
24年度分						

IV 執行状況

執行状況	推進中	完了	新規
	☒	☐	☐

状況説明	従来広告については、観光協会に委託、新規分については町で実施
------	--------------------------------

V 問題点の概要

問題点	既存の事業消化になってしまい、具体的な事業を計画する必要がある。
-----	----------------------------------

VI 成果指標

成果指標名	単位	24年度		25年度		26年度		27年度		対27年度 目標達成率
		実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	
観光入込客数	千人	1,033	1,300	-	1,400	-	1,500	-	1,600	64.6%
指標に表われない効果	震災後入込客は、減少したが徐々に増加している。									

【事務事業の評価】

◎一次評価(担当課においての評価)

I 評価基準ごとの評価

	評価基準	評価	評価理由
目的妥当性	○目的が総合計画や国の計画の政策体系に結びついているか？ ○対象・意図を見直す余地はあるか？ ○町が実施又は関与すべき目的であるか？	☒ 妥当である ☐ どちらともいえない ☐ 妥当でない	観光サービス・誘客には必要である
有効性	○成果向上の余地があるか？ ○同じ目的を持つ他の事務事業があるか？ ○目標が達成されたか？	☒ 有効である ☐ どちらともいえない ☐ 有効でない	観光資源を多くの人に認知してもらうには、新聞・雑誌・電波等の媒体を利用したの広報は有効である。
効率性	○成果を低下させずにコストを削減することは可能か？ ○コストを圧迫している、又は増大させている要因はあるか？ ○他の事務事業との統合は可能か？	☐ 効率的である ☒ どちらともいえない ☐ 効率的でない	観光協会の活動実績・活動内容を検討し委託料に反映させていく
公平性	○サービスの受益者が一部に偏っていないか？ ○負担者(納税者)の理解は得られているか？	☐ 公平である ☒ どちらともいえない ☐ 公平でない	新聞・雑誌・電波等の媒体を利用のため、町内外へ広範囲でのサービスができています。

Ⅱ 総合評価

今後の方向性	2	継続(現行どおり)								
※今後の方向性について、次の項目から選択してください。 <table border="0"> <tr> <td>1 継続(事業規模を拡充する)</td> <td>5 他事業と統合する</td> </tr> <tr> <td>2 継続(現行どおり)</td> <td>6 休止, 廃止</td> </tr> <tr> <td>3 継続(実施方法, 実施主体等を変更する)</td> <td>7 終了</td> </tr> <tr> <td>4 見直し(実施規模を縮小する)</td> <td></td> </tr> </table>			1 継続(事業規模を拡充する)	5 他事業と統合する	2 継続(現行どおり)	6 休止, 廃止	3 継続(実施方法, 実施主体等を変更する)	7 終了	4 見直し(実施規模を縮小する)	
1 継続(事業規模を拡充する)	5 他事業と統合する									
2 継続(現行どおり)	6 休止, 廃止									
3 継続(実施方法, 実施主体等を変更する)	7 終了									
4 見直し(実施規模を縮小する)										
【総合評価】※理由, 具体策及び今後の課題等を記入してください。 観光客誘致には, 宣伝広報を行うことが必要である。観光資源の現状を的確に把握し, 広告宣伝活動事業の推進に努める。										
【担当所属長意見】 観光協会委託事業については, 従来からの繋がりや手法に捕らわれていて新たな方法に取り組む意欲が感じられずマンネリ化している。町からの強い指導, 要求が必要である。										

◎二次評価(事務事業評価委員会による評価)

今後の方向性	2	継続(現行どおり)								
※今後の方向性について、次の項目から選択してください。 <table border="0"> <tr> <td>1 継続(事業規模を拡充する)</td> <td>5 他事業と統合する</td> </tr> <tr> <td>2 継続(現行どおり)</td> <td>6 休止, 廃止</td> </tr> <tr> <td>3 継続(実施方法, 実施主体等を変更する)</td> <td>7 終了</td> </tr> <tr> <td>4 見直し(実施規模を縮小する)</td> <td></td> </tr> </table>			1 継続(事業規模を拡充する)	5 他事業と統合する	2 継続(現行どおり)	6 休止, 廃止	3 継続(実施方法, 実施主体等を変更する)	7 終了	4 見直し(実施規模を縮小する)	
1 継続(事業規模を拡充する)	5 他事業と統合する									
2 継続(現行どおり)	6 休止, 廃止									
3 継続(実施方法, 実施主体等を変更する)	7 終了									
4 見直し(実施規模を縮小する)										
【具体的内容】 委託業者との連携を密にして, 効果の上がる広報宣伝に努めること。										
【備考】										